



令和3年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和3年2月10日

上場会社名 鉄建建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1815 URL <https://www.tekken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 泰司

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長 (氏名) 金井 陽一

TEL 03-3221-2158

四半期報告書提出予定日 令和3年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第3四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第3四半期	129,520	0.3	4,999	5.1	4,961	10.9	3,277	16.8
2年3月期第3四半期	129,857	8.2	5,268	12.9	5,567	14.6	3,940	8.0

(注) 包括利益 3年3月期第3四半期 1,087百万円 (60.0%) 2年3月期第3四半期 2,718百万円 (38.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第3四半期	210.03	
2年3月期第3四半期	252.48	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第3四半期	223,957	59,571	26.4
2年3月期	200,137	59,735	29.6

(参考) 自己資本 3年3月期第3四半期 59,119百万円 2年3月期 59,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期				80.00	80.00
3年3月期					
3年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	179,000	7.2	5,900	1.4	5,600	7.5	3,600	27.4	230.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社(社名) 鉄建プロパティーズ株式会社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期3Q	15,668,956 株	2年3月期	15,668,956 株
期末自己株式数	3年3月期3Q	64,398 株	2年3月期	63,774 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期3Q	15,604,894 株	2年3月期3Q	15,605,436 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 個別受注高	8
(2) 個別完成工事高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあります。また、感染症拡大による社会経済活動への影響が内外経済を下振れさせるリスクに十分注意する必要があります。金融資本市場の変動等の影響にも注視する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移しているものの、民間投資については、新型コロナウイルス感染症の影響等により、住宅建設が弱含んでおり、企業の設備投資も減少すると見込まれています。また、建設労働者の需給状況や資機材価格の動向などについては、引き続き留意する必要があります。

このような経済情勢のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は129,520百万円（前年同四半期比0.3%減）、営業利益4,999百万円（前年同四半期比5.1%減）、経常利益4,961百万円（前年同四半期比10.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益3,277百万円（前年同四半期比16.8%減）となりました。

なお、当社グループの主たる事業である建設事業においては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ23,819百万円増加し223,957百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の増加23,088百万円、未成工事支出金の増加3,561百万円、現金預金の減少5,775百万円です。負債合計は、前連結会計年度末に比べ23,983百万円増加し164,385百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加52,329百万円、支払手形・工事未払金等の減少20,794百万円です。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ164百万円減少し59,571百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少2,245百万円、利益剰余金の増加2,029百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、令和2年8月6日に公表しました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	19,077	13,302
受取手形・完成工事未収入金等	100,666	123,755
販売用不動産	87	955
未成工事支出金	6,579	10,141
不動産事業支出金	1,748	2,121
その他のたな卸資産	1,055	783
その他	11,465	15,577
貸倒引当金	△21	△27
流動資産合計	140,657	166,609
固定資産		
有形固定資産	25,013	25,932
無形固定資産	297	296
投資その他の資産		
投資有価証券	32,069	28,933
退職給付に係る資産	631	672
その他	1,850	1,894
貸倒引当金	△382	△382
投資その他の資産合計	34,169	31,118
固定資産合計	59,479	57,347
資産合計	200,137	223,957

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	61,263	40,469
短期借入金	24,638	76,967
未払金	6,654	801
未成工事受入金	8,423	5,982
工事損失引当金	2,560	2,704
その他の引当金	1,489	702
その他	18,200	21,937
流動負債合計	123,230	149,565
固定負債		
長期借入金	7,964	6,269
再評価に係る繰延税金負債	2,022	2,022
退職給付に係る負債	5,908	5,844
その他	1,275	684
固定負債合計	17,171	14,820
負債合計	140,401	164,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,293	18,293
資本剰余金	5,330	5,330
利益剰余金	22,358	24,387
自己株式	△97	△98
株主資本合計	45,885	47,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,936	7,690
土地再評価差額金	3,756	3,756
退職給付に係る調整累計額	△294	△239
その他の包括利益累計額合計	13,397	11,206
非支配株主持分	453	452
純資産合計	59,735	59,571
負債純資産合計	200,137	223,957

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
売上高		
完成工事高	128,217	127,521
兼業事業売上高	1,640	1,998
売上高合計	129,857	129,520
売上原価		
完成工事原価	115,989	115,909
兼業事業売上原価	1,250	1,577
売上原価合計	117,239	117,487
売上総利益		
完成工事総利益	12,228	11,611
兼業事業総利益	389	421
売上総利益合計	12,617	12,032
販売費及び一般管理費	7,349	7,032
営業利益	5,268	4,999
営業外収益		
受取配当金	659	541
その他	77	56
営業外収益合計	737	597
営業外費用		
支払利息	325	347
為替差損	95	273
その他	17	15
営業外費用合計	438	636
経常利益	5,567	4,961
特別利益		
固定資産売却益	4	—
投資有価証券売却益	152	—
特別利益合計	156	—
特別損失		
固定資産売却損	2	—
減損損失	—	20
固定資産撤去費用	91	15
システム障害対応費用	—	54
その他	30	12
特別損失合計	124	103
税金等調整前四半期純利益	5,600	4,857
法人税、住民税及び事業税	1,241	1,213
法人税等調整額	415	365
法人税等合計	1,656	1,579
四半期純利益	3,943	3,278
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,940	3,277

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)
四半期純利益	3,943	3,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,231	△2,245
退職給付に係る調整額	6	54
その他の包括利益合計	△1,225	△2,191
四半期包括利益	2,718	1,087
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,715	1,086
非支配株主に係る四半期包括利益	3	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成31年4月1日至令和元年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	土木 工事	建築 工事	不動産 事業	付帯 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	73,281	54,935	639	762	129,619	238	129,857	—	129,857
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	230	20,062	20,293	—	20,293	△20,293	—
計	73,281	54,935	869	20,825	149,912	238	150,150	△20,293	129,857
セグメント利益	3,646	1,262	130	159	5,198	80	5,279	△11	5,268

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営等の事業を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

- II 当第3四半期連結累計期間(自令和2年4月1日至令和2年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	土木 工事	建築 工事	不動産 事業	付帯 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	69,263	58,258	605	1,120	129,247	273	129,520	—	129,520
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	228	16,361	16,589	—	16,589	△16,589	—
計	69,263	58,258	833	17,481	145,836	273	146,109	△16,589	129,520
セグメント利益	4,111	476	185	128	4,901	107	5,009	△9	4,999

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営等の事業を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 補足情報

(1) 個別受注高

①受注実績

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期累計期間 自平成31年4月1日 至令和元年12月31日		当第3四半期累計期間 自令和2年4月1日 至令和2年12月31日		比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	27,808	24.3%	33,244	31.7%	5,435	19.5%
		国内民間	26,153	22.9%	31,550	30.2%	5,396	20.6%
		海外	8,176	7.2%	303	0.3%	△7,873	△96.3%
		計	62,139	54.4%	65,098	62.2%	2,959	4.8%
	建築	国内官公庁	4,343	3.8%	2,917	2.8%	△1,426	△32.8%
		国内民間	47,760	41.8%	36,628	35.0%	△11,132	△23.3%
		海外	—	—	—	—	—	—
		計	52,104	45.6%	39,545	37.8%	△12,558	△24.1%
	合計	国内官公庁	32,152	28.1%	36,161	34.5%	4,008	12.5%
		国内民間	73,914	64.7%	68,179	65.2%	△5,735	△7.8%
		海外	8,176	7.2%	303	0.3%	△7,873	△96.3%
		計	114,244	100.0%	104,644	100.0%	△9,599	△8.4%
うち鉄道		46,031	40.3%	56,881	54.4%	10,850	23.6%	

(注) 1. パーセント表示は構成比率

2. 当該四半期累計期間前に受注した工事で、契約の変更により請負金額に増減のあるものについては、当該四半期累計期間受注高にその増減を含みます。また、当該四半期累計期間前に外貨建てで受注した工事で、当該四半期累計期間中の為替変動により請負金額に増減があるものについても同様に処理しています。

②個別受注予想

	通 期	
令和3年3月期予想	173,000百万円	△2.3%
令和2年3月期実績	177,110百万円	△22.3%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

(2) 個別完成工事高

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期累計期間 自平成31年4月1日 至令和元年12月31日		当第3四半期累計期間 自令和2年4月1日 至令和2年12月31日		比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	32,081	25.2%	31,326	24.7%	△755	△2.4%
		国内民間	32,984	25.9%	32,890	25.9%	△94	△0.3%
		海外	7,278	5.7%	4,328	3.4%	△2,950	△40.5%
		計	72,344	56.8%	68,545	54.0%	△3,799	△5.3%
	建築	国内官公庁	8,198	6.5%	5,687	4.5%	△2,511	△30.6%
		国内民間	46,737	36.7%	52,570	41.5%	5,833	12.5%
		海外	—	—	—	—	—	—
		計	54,935	43.2%	58,258	46.0%	3,322	6.0%
	合計	国内官公庁	40,280	31.7%	37,014	29.2%	△3,266	△8.1%
		国内民間	79,721	62.6%	85,460	67.4%	5,739	7.2%
		海外	7,278	5.7%	4,328	3.4%	△2,950	△40.5%
		計	127,280	100.0%	126,803	100.0%	△477	△0.4%
うち鉄道		54,407	42.7%	54,197	42.7%	△210	△0.4%	

(注) パーセント表示は構成比率